

昭和50年3月27日

各位 殿

日本OR学会中国・四国支部

支部長 柴田 隆 史

昭和49年度中国・四国支部事業報告、収支決算書並びに
昭和50年度事業計画、収支予算送付の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当支部につきましては、日ごろ格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、去る3月24日「昭和50年度定期総会」を開催し、標記につき審議承認されましたので、こゝに同書類を同封にてお届けいたします。

つきましては、なにとぞご高覧のうえ、今後一層のご協力、ご支援の程お願い申し上げます。

敬 具

日本OR学会中国・四国支部 昭和49年度事業報告

1. 総 会 1 回

日 時 : 昭和49年4月22日(月) 16:00~17:00
場 所 : 中 国 電 力
議 題 : (1) 48年度事業報告と収支決算承認
(2) 49年度事業計画と収支予算承認
(3) 役員承認
(4) 支部規約改正

2. 役 員 会 1 回

日 時 : 昭和49年4月22日(月)
場 所 : 中 国 電 力

3. 幹 事 会 5 回

日 時 : 昭和49年4月17日、昭和49年5月20日
昭和49年6月12日、昭和49年9月13日、
昭和50年2月21日
場 所 : 中国電力、広島大学、みゆき会館

4. 講 演 会 6 回

- (1) 日 時 : 昭和49年3月12日(火)
場 所 : 中 国 電 力
演 題 : 大気汚染防止の諸問題
講 師 : 東京大学 近 藤 次 郎
- (2) 日 時 : 昭和49年6月12日(水)
場 所 : 広 島 大 学
演 題 : 米国企業における人間工学の現状について
講 師 : ミシガン大学 Richard pew
- (3) 日 時 : 昭和49年6月14日(金)
場 所 : 中 国 電 力
演 題 : ORの定着と普及について
講 師 : 松下通信 唐 津 一
- (4) 日 時 : 昭和49年7月11日(木)
場 所 : 広 島 大 学
演 題 : 事例を中心としたマネジメントシステム設計におけるシステム
エンジニアとシステムマネジャーの役割
講 師 : 早稲田大学 村 松 林太郎

- (5) 日 時 : 昭和49年11月21日 (木)
場 所 : 岡山商工会議所
演 題 : 在庫管理の問題点と展望
講 師 : 早稲田大学 春日井 博
- (6) 日 時 : 昭和50年2月7日 (金)
場 所 : 朝日生命ビル (高松)
演 題 : 創造工学における等価交換展開理論とその応用
講 師 : 田淵経営研究所 田 淵 政 夫
演 題 : 技術開発の見直しと効率化
講 師 : 科学技術と経済の会 只 野 文 哉

5. 研 究 会 4 回

- (1) 日 時 : 昭和49年3月15日 (金)
場 所 : 広 島 大 学
テ ー マ : ライン生産システムの生産管理について
発 表 者 : 広島大学 平 木 秀 作
- (2) 日 時 : 昭和49年7月25日 (木)
場 所 : 広 島 県 警
テ ー マ : 広島市の交通信号制御システムについて
発 表 者 : 松下通信 大谷正行、高松 征、及川繁峯
- (3) 日 時 : 昭和49年9月13日 (金)
場 所 : 中 国 電 力
テ ー マ : 生産計画および予定原価計算へのインプットアウトプットモデルの適用
発 表 者 : 宇部興産 石 田 甫
- (4) 日 時 : 昭和49年12月21日 (土)
場 所 : 広 島 大 学
テ ー マ : 呉市における廃棄物の現況と問題点
発 表 者 : 近畿大学 赤 尾 守

6. そ の 他

広島市民講座 (電子計算機コース) に講師派遣
(S 49. 12. 2 ~ S 49. 12. 6)

日本OR学会中国・四国支部 昭和49年度収支決算書

自 昭和 49 年 3 月 1 日
至 昭和 50 年 2 月 28 日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	200,000	200,000	
雑収入		39,000	
(1) 合計	200,000	239,000	
(支出の部)			
通信費	20,000	15,840	
会合費	10,000	18,385	
印刷費	40,000	40,900	
事務費	12,000	21,700	
講演会費	100,000	137,360	
研究会費	50,000	20,000	
雑費	6,847	6,430	
(2) 合計	238,847	260,615	
(3) 当期運営残高		- 21,615	(1) - (2)
(4) 前期繰越金		38,847	
(5) 次期繰越金		17,232	(3) + (4)

日本OR学会中国・四国支部 役員名簿

(昭和 50 年 度)

(50 音 順)

支 部 長	柴 田 隆 史	(広島修道大学)	(留)
副 支 部 長	青 木 兼 一	(広島大学)	(留)
	増 田 栄 次	(東洋工業)	(留)
支 部 評 議 員	石 田 甫	(宇部興産)	(再)
	尾 崎 俊 治	(広島大学)	(留)
	木 村 三 郎	(広島工業大学)	(再)
	権 藤 元	(中国電力)	(留)
	雑 賀 晋	(岡山県庁)	(留)
	佐々木 右 左	(広島大学)	(再)
	新 宮 哲 郎	(広島大学)	(再)
	布留川 靖	(広島大学)	(再)
	松 浦 功	(四国電力)	(留)
	松 富 武 雄	(近畿大学)	(再)
	山 本 純 恭	(広島大学)	(再)
	藤 原 強	(電々中国)	(新)
	吉 井 啓 郎	(電々四国)	(新)
監 事	松 富 武 雄	(近畿大学)	(留)
	三 宅 立 生	(電々中国)	(留)
幹 事	小 川 祐 広	(電々中国)	(留)
	奥 田 好 郎	(四国電力)	(再)
	久保田 洋 志	(広島工業大学)	(留)
	桑 原 兵 二 郎	(近畿大学)	(留)
	坂 口 通 則	(広島修道大学)	(新)
	住 山 哲 夫	(中国電力)	(留)
	平 木 秀 作	(広島大学)	(留)
	藤 永 靖 彦	(宇部興産)	(再)
	三 上 幸 夫	(東洋工業)	(留)
	和 田 弘	(三菱重工業)	(新)

支 部 の 現 状 (S. 50. 2. 21 現在)

正 会 員	1	1	1	名
学 生 会 員		1	0	名
賛 助 会 員			6	社
計	1	2	7	名

日本OR学会中国・四国支部 昭和50年度事業計画

- | | | | |
|----|-----------|---|---|
| 1. | 総 会 | 1 | 回 |
| 2. | 役 員 会 | 1 | 回 |
| 3. | 幹 事 会 | 6 | 回 |
| 4. | 講 演 会 | 4 | 回 |
| 5. | 研 究 発 表 会 | 6 | 回 |
| 6. | そ の 他 | | |

日本O・R学会中国・四国支部 昭和50年度収支予算

自 昭 和 50 年 3 月 1 日
至 昭 和 51 年 2 月 28 日

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前 期 繰 越 金	17,232	通 信 費	20,000
本 部 交 付 金	181,600	会 合 費	10,000
		印 刷 費	40,000
		事 務 費	12,000
		講 演 会 費	80,000
		研 究 会 費	35,000
		雑 費	1,832
合 計	198,832	合 計	198,832